

第61回 全国消費者大会

(大会統一テーマ)

平和で持続可能な未来のために 今、ともに学び行動しよう!

開催
日時

2023年3月4日(土)

参加費無料

9:50~17:00 オンライン(ZOOM)開催
申込者への見逃し配信あり。

「全国消費者大会」は今回で61回目の開催となる消費者と消費者団体の集会です。

「3月15日の世界消費者権利の日 World Consumer Rights Day」に合わせて開催します。

参加の方法：基本的にはオンライン参加となります。会場参加は人数制限がありますので、事前にご相談ください。

セッションの選び方：大会は3つのセッションで構成しています。お申し込みの際、関心のある1~3セッションを、自由にお選びください。

9:30~
入室可能

9:50

開会挨拶・事務局連絡

10:00

第1セッション 環境・エネルギー

「再生可能エネルギーへの転換 ～原発と石炭火力は必要なのか～」

電力需給ひっ迫は本当なのか。なぜ日本では再生可能エネルギーの導入が進まないのか。ロシアのウクライナ侵攻のもとでエネルギーの安定供給が求められる中、日本のエネルギー自給率は12%にすぎません。

気候危機と呼ぶべき非常事態のもと、温室効果ガスの排出削減の取り組み、とりわけ再生可能エネルギーへの転換が世界の大きな流れとなっていますが、日本はいまだに原子力発電と石炭火力発電へ依存する状況が続いています。

日本のエネルギー問題をあらためて考え直し、私たちができることを考えます。

11:30

一旦退出
いただきます。

12:40~
入室可能

13:00

第2セッション 消費者政策

「SDGs世代の今、 消費者としての生き方を考える」

2015年に国連でSDGs(持続可能な開発目標)が採択されてから、7年が経過しました。「SDGs世代」が育ちつつある今、「消費者としてどうあるべきか」を改めて考える必要があります。日本女子大学で消費者政策をご専門に研究されている細川幸一先生にご登壇いただき、昨今の消費者政策の状況や、消費者としてのSDGsとの関わり方など、幅広い視点で若者との議論の場を設けていただきます。SDGs世代の議論を聞きながら現代の消費者としての生き方について考えたいと思います。

14:30

一旦退出
いただきます。

15:10~
入室可能

15:30

第3セッション 憲法・人権

「当事者主権の福祉社会へ」

あなたの人権は尊重されていますか?人権が尊重される社会とは?当事者主権とは?人がひとりひとり幸せに生きること、国家の安全より個人の安全が保障されることが一番大事だという概念を「人間の安全保障」といいます。「人間の安全保障」をもとにした福祉社会をつくるために、何が必要かを考えます。

17:00

講師紹介

略歴

大学在学中より環境保護活動に取り組み、卒業後は環境NGO職員、衆議院議員秘書等を経て、2008年より気候ネットワークスタッフとなり、2013年より現職。現在、エネルギー・気候変動問題を中心に、政策提言や市民啓発など幅広く活動を展開している。



桃井 貴子氏
認定NPO法人
気候ネットワーク
理事・東京事務所長

講師紹介

略歴

早稲田大学大学院法学研究科修士課程経済法専攻、一橋大学大学院法学研究科博士課程民事法専攻修了。国民生活センター調査室長補佐、米国ワイオミング州立大学ロースクール客員研究員等を経て、現職。法学博士。2011年9月から2013年8月まで消費者委員会委員。所属学会：日本女子大学家政学部教授、立教大学法学部講師、お茶の水女子大学講師、消費者法学会、アジア法学会、生活経済学会



細川 幸一氏
日本女子大学
家政学部教授、
立教大学法学部講師、
お茶の水女子大学講師

講師紹介

略歴

京都大学大学院社会学博士課程修了。社会学博士。専門は女性学、ジェンダー研究。高齢者の介護とケアも研究テーマとしている。『おひとりさまの老後』『ケアの社会学』『女ざらい ニッポンのミンジニー』など著書多数。近刊に『女の子はどう生きるか、教えて!上野先生』『在宅ひとり死のススム』『フェミニズムがひらいた道』



上野 千鶴子氏
社会学者・東京大学
名誉教授・認定NPO
法人ウィメンズアク
ションネットワーク
(WAN)理事長